

原子力友の会 総会（第9回） 議事録（案）

開催日時：2020年12月23日（水）～2021年1月31日（日）

方 式：オンライン審議

配信人数：254名（校友会事務局にて管理されている本会のメールアドレス登録のある会員）

配布資料：【原子力友の会】第9回総会資料一式 R01.pdf

議題及び報告

1. 冒頭挨拶

COVID-19の影響により例年夏に開催していた総会の延期が余儀なくされ、年度内に対面方式での開催のめどが立たないことからオンラインにて資料を配布し、メール等によりご意見・ご質問を受け付ける形での開催についての説明があった。

2. 前回総会からの主な出来事

2019年7月13日に開催された総会以降の本学における出来事についての紹介があった。通常の行事である卒論発表会や学位授与式などのほかに、2019年10月の台風19号による被災、コロナ禍における授業等の実施状況について紹介があった。

3. 「原子力友の会賞」について

2019年度は8名に授与したことの紹介があった。2020年度の審査も例年通り、原子力安全工学科の教員に依頼することとして、基本的に6名を選出していただくよう依頼することとした。審査の結果この件数に変更がある場合にはメール審議により決定することとした。

4. 会計報告

2019年度の会計報告がなされ、監査の確認済みであることも説明された。

5. 活動計画

2020年度の活動計画について説明があった。コロナ禍により変更になる可能性があることも併せて説明された。

6. 予算計画

2020年度の活動計画に合わせて、例年通り、友の会賞や卒業記念品に関する支出についての説明があった。活動計画と同様にコロナ禍における不透明な状況があるので、必要に応じて幹事会にて検討の上、運営していくことも併せて説明された。

7. 最近の世田谷キャンパスの様子

2020年11月に撮影された本学世田谷キャンパスの様子について写真にて紹介があった。台風被災後の浸水対策やコロナ対応のための学食への衝立の設置、新棟建設のための工事の進捗状況について紹介された。

2020年12月23日にメール配信後、2021年1月31日までの間に3名の会員の方からメールにてご連絡を頂きました。いずれのメールも、総会資料の内容に対するご質問やご意見ではなく、資料をご覧になられてのご感想、また、近況のご連絡といったものでした。

以上より、本年度の総会にて図られた事案については承認が得られたものとして、幹事会を中心に2020年度の運営を行ってまいります。